

おう吐物処理についてのお願い

梵珠少年自然の家

感染性胃腸炎（ノロウイルス等）による食中毒の発生・二次感染を防止するために以下のことについてご協力願います。

感染性胃腸炎の発生・二次感染の防止を徹底するため、利用者がおう吐した場合、**おう吐物処理マニュアル**に沿って処理をお願いします。

感染性胃腸炎の感染の被害を拡大しないためにも、何卒ご理解、ご協力をお願いします。

おう吐物処理マニュアル

1. おう吐した場合、**事務室または厨房に連絡し、処理セットを受け取ってください。**
2. すみやかに周りにいる**児童・生徒を移動**させてください。
3. おう吐物の処理は、利用団体の引率者等、**大人の方が適切に処理して**ください。
4. 処理にあたる時は、**素手では行わない**でください。
5. **おう吐物、おう吐した場所**は、必ず裏面に記載してある方法で**消毒**してください。
6. 処理時とその後は**窓を開けるか、換気扇をまわして空気の入れ換え**を行ってください。
7. 処理が**終わったら必ず手洗い**を行ってください。
8. おう吐物処理の**記録を用紙に記入**してください。
9. おう吐した方が感染性胃腸炎と診断された場合、自然の家までご連絡ください。

詳しい処理方法については裏面をご覧ください

おう吐物の 処理方法

※事務室または厨房に連絡し、「おう吐物処理
セット」を受け取ってください。

※まわりにいる児童・生徒を移動させ、窓を
開けるか換気扇をまわして行ってください。

1

処理する人は、使い捨てエプロン・
マスク・手袋を着用します。



2

希釈用ボトルに塩素をキャップ1杯入れ
ボトルの線まで水を入れて消毒液をつくり
ます。

塩素と水
入れたら
軽くふって
混ぜます



3

おう吐物はペーパータオルや新聞紙を使って静かにぬぐい取りビニール袋に入れます。
すぐにビニール袋内に消毒液をしみ込む程度に入れて口を結びます。

(消毒液をしみ込ませた紙類でふき取ってもよい)



4

おう吐物が付着した床と周辺に広めに
新聞紙を敷き、その上から浸すように
消毒液をまきます。10分程度おいて
雑巾でふき取ります。



5

処理に使用した物すべてを
ビニール袋に入れ、消毒液をしみ込
ませて口を結びます。

使用後の手袋
は表面を包み
込むように裏
返してはなし
++



6

ビニール袋を五所川原市指定のゴミ袋に
入れ、屋外のゴミ置き場へ捨てます。

館内のごみ箱
に捨てないで
ください



7

処理が終わったら、手洗・うがいをし
記録用紙に記入します。

処理した月日
時刻・場所等を
記入して
ください

